

# 13組ファイナルへ

## 50組がアイデア競う



12回目を迎えた起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード(GIA)2024」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)の2次審査が26日、県庁32

階の官民共創スペース「ネツゲン」で行われた。1次書類審査を通過した50組が独自のビジネスプランを発表し、12月14日のファイナルステージに進む13組が決まった。

エントリーした323組から選ばれた2次審査の出場者は、資料をスクリーンに映しながらファイナルス

テージと同様に3分間のプレゼンテーションに臨んだ。交通や医療、教育など幅広い分野にも関わる独創的なアイデアが次々と披露された。

者は練り上げたプランについて熱意を込めて説明。県内の交通死亡事故の実例に触れ、ドライバークの心拍数などを計測して事故防止につなげるアプリの活用を提案する参加者もいた。

独自の新しいプランを考案する「ビジネスプラン部門」は高校生以下の部で4組、大学生・専門学校生の部で3人、一般の部で3人を選出。「ベンチャー部門」は3人が最終審査の切符をつかんだ。

審査員はシンスホールディングスの田中仁CEO、カインズの土屋裕雅会長、群馬銀行の堀江明彦常務取締役、オープンハウスグループの白井淳コミュニケーションの白井淳本部長、上毛新聞社の関口雅弘社長が務めた。収益化の仕組みや運営方法、ターゲット層など、実現に向けた具体的な質問を投げかけた。

練り上げたプランを熱意を込めて発表する2次審査出場者ら



### GIA GIA 2024 最終審査進出者

氏名	所属	プラン・事業タイトル
ビジネスプラン部門/高校生以下の部		
江戸美月	前橋商業3年	トラッキング～あなたに素敵な旅行を～
根子優太	桐生3年	発見!アレルゲン!!
佐野結愛	前橋東2年・同2年	SRR
天田ヒカリ	くま国際アカデミー	みんなのオアシス: インクルーシブ遊具による
浜島陽奈	中等部2年	公園革命
ビジネスプラン部門/大学生・専門学校生の部		
宮川拓也	群馬大5年	AI Med i Tech (AI Med i Gate & Di Gi Room)
渡辺光祐	慶応大3年	ソーシャルインパクト型ポイントサービス ～消費から社会を変える～
香山奈緒	共愛学園前橋国際大3年	ココロカラー～見える学び、見える未来～
ビジネスプラン部門/一般の部		
西沢洋介	にしざわ接骨院・院長	筋肉を「鍛える」のではなく神経を「鍛える」健康メソッド
田中秀彰	デジタルスイッチ・代表取締役	AIで業務に革命を。安心してDXに挑める社会をつくる
小保方真之	FM桐生・事業本部長	デジタル時代のコミュニティFM向けサービス「shelves」
ベンチャー部門		
飯塚花英	スタジオ6.11・代表社員	映画づくり=まちづくり 群馬発の世界で戦える俳優と映画づくり
岡村昌輝	Splash Brothers・取締役	洗車文化を創る～群馬発! トンネル洗車機を用いた洗車場運営への挑戦～
村田悠典	MU・代表取締役	AI×人による医学論文要約動画プラットフォーム

(エントリー順・敬称略)